

# 令和7年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和6年度事務事業 ]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名	路面電車活性化事業		事業番号	017-013	
担当部署名	建築都市	局	交通	部	交通政策
					課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ～Resilient～		施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築		
			有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	現状値	—	目標値	—		
			有	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.2		
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化					
	寄与するKPI	有・無	指標名	現状値	—	目標値	—			
		無								
2	関連計画	堺市地域公共交通計画								
3	事業開始年度	平成 16 年度			点検対象年度	令和 7 年度				
4	実施根拠	地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱 堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金交付要綱・堺市路面電車施設高度化事業費補助金交付要綱								

#### 事業の概要

5	事業の実施主体	本庁									
6	事業の対象	阪堺線沿線住民や通勤・通学者、来街者などの阪堺線利用者。7,374,677人 (令和6年度年間利用推計者数)					対象数	7,374,677		単位	人
7	事業の目的	阪堺線堺市内区間の軌道施設の改修等が実施されることにより、保安度の向上を図る。 設備の高度化を促すことにより、利用者の利便性向上を図り、阪堺線利用者数の増加を図る。									
8	事業内容	<p>阪堺電気軌道（株）に対し、阪堺線の軌道施設の改修や施設の高度化等のための経費を補助する。</p> <p>■ 令和6年度の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金（施設・車両の装置の更新、車両検査）</li> <li>路面電車施設高度化事業費補助金（石津停留場的美装化）</li> </ul> <p>■ 令和7年度の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金（施設・車両の装置の更新、車両検査）</li> <li>路面電車施設高度化事業費補助金（第4種踏切の第1種化、堺トラム車内灯及び踏切照明のLED化、停留場的美装化）</li> </ul> <p>速達性の向上、交通モード間の連携、停留場環境の向上、バリアフリーの推進、施設・車両の更新、情報発信等、利便性及び安全性の向上、利用者の拡大にかかる検討を実施し、阪堺線の活用による面的な移動環境の形成を図る。</p>									
	※国・府の基準より上回って実施した内容										
9	主な支出先	阪堺電気軌道株式会社、建設コンサルタント会社等									
10	公民連携・協働事業										

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位	人	実績		目標	目標	点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度	
				目標値	7,382,107	7,382,107	7,382,107	7,382,107
				実績値	7,172,038	7,374,677		
	達成率	97%	100%					
	当該指標を選定した理由	当事業の目的である「阪堺線利用者数の増加」を成果指標とする						
	目標値の設定根拠・算出方法	新型コロナウイルス拡大前の最大値であるH30年度比でR4～R7年度は90%とする						
12	活動指標	単位	か所	実績		目標		
				令和5年度	令和6年度	令和7年度		
				目標値	2	1	1	
				実績値	2	1		
	達成率	100%	100%					
	当該指標を選定した理由	老朽化対策を実施することで安全安心な路線が確保されることにより、保安度の向上を図るため						
	目標値の設定根拠・算出方法	要対策箇所より設定						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	路面電車活性化事業	事業番号	017-013
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	15,239	24,931	24,496	23,832	47,655	
13 財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他 ( 寄附金・基金 )	999	1,040	3,000	2,250	36,345
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	14,240	23,891	21,496	21,582	11,310
14 人件費 (b)	11,900	10,980	11,370	11,370	12,960	
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	27,139	35,911	35,866	35,202	60,615	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R6	決算		
16 事業費内訳	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	R6	決算	20,696	20,696			
		R7	予算	15,771	0			
	路面電車施設高度化事業費補助金	R6	決算	3,136	886			
		R7	予算	16,784	11,210			
	阪堺線活性化検討支援業務委託料	R6	決算	0	0			
		R7	予算	15,000	0			
	廃棄物処理・運搬等委託料	R6	決算	0	0			
		R7	予算	100	100			
		R6	決算					
		R7	予算					

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
① 阪堺線・上町線の年間利用推計者数	人	7,172,038	7,374,677
② 上記①にかかる年間経費	千円	23,891	21,582
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	3	3
算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>施設の老朽化対策に対する鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金について、令和6年度は施工内容から過年度と比較し事業費が増えている。また、路面電車施設高度化事業費補助金については、寄附金を活用し事業を実施している。単位当たり経費は令和5年度と比較し横這いとなった。老朽化対策の実施により、施設の安全性が確保されている。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>阪堺線の維持確保、交通ネットワークの構築に向けて、阪堺線堺市内区間の軌道施設の改修等による施設の安全性の向上に取り組んだ。本事業によって保安度の向上並びに利用者の利便性の向上が図られており、阪堺線利用者数の増加に寄与しているものと考え。</p>
----	---